



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2024/2025)

2024 ~ 2025 2 月号 (No936)

国 際 会 長 : Together for a Better World 「より良い世界の為に、共に」
アジア太平洋地域会長 : Make a Great Impact 「大きなインパクトを起こそう」
西 日 本 区 理 事 : つなげよう地域と世界、YMCA と共に
中 部 部 長 : YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を
名古屋クラブ会長 : 新たな人の「つながり」を求めて ともに歩もう



名古屋ワイズ
ホームページ



名古屋ワイズ
FACEBOOK

2 月例会プログラム

と き : 2025 年 2 月 11 日 (火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : 名古屋 YMCA (以下敬称略)

開会宣言 司 会 中井 信幸
ワイズソング 会 長 加藤 明宏
聖書朗読・祈祷 相馬 静香
プログラム: 卓話「難民支援・認定の実情」
名古屋難民支援室 羽田野 真帆氏
ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言 会 長 加藤 明宏

今月は TOF 例会です。食事は有りません。浮いた食事代は TOF 献金として国際ワイズメンズ協会から YMCA 世界同盟によって発展途上国のエリアで役立てられます。

2 月 26 日ははじめを無くする活動の日「ピンクシャツデー」です。それに連帯する為の写真をとりますので**何かピンクのものを身につけておいてください**。クリスマス例会で注文していただいたピンクシャツデーの T シャツの納入が例会に間に合った場合は事前に連絡した上で当日お渡します。それを着ていただいで結構です。

第 2 例 会

と き : 2025 年 2 月 17 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : Zoom リモート
プログラム : 今期プログラムと例会の持ち方、その他
※今期も引き続き第二例会は第 1 例会の翌週の月曜日に行います

会 長 加藤明宏 書 記 川本龍資
副 会 長 都築正和 会 計 平野実郎、谷川修
プリテン 渡辺真悟、戸田真二、平野実郎

3 月号 原稿担当者

巻頭言 深谷 聡 2 月第一例会レポート 戸田 真二

「青 年」

小 尾 雅 彦

「青年」 明治 13 年日本に YMCA が設立された時の造語です。キリスト教徒青年会、現在私たちが所属している団体で、正式には名古屋キリスト教青年会。 広辞苑に「青年」には青春期の男女。多くは 14、5 歳から 24、5 歳までの男子を言う。わかもの。と記してあります。「青年」には夢があり、希望があり、未来もあり、肉体的にも力を蓄えられてます。

小生も青年、青年と言っているうちに年を経て肉体的に言う
と老年、公的では後期高齢者！簡単に言うと迷惑な老人になってしまいました。

20 歳で名古屋 YMCA 入会、その頃上前津にあった YMCA のロビーは多くの若者の溜まり場で趣味のグループが 10 以上ありいつも賑やかで活気にあふれていたことを懐かしく思い返しています。(そのころ YMCA 以外で若者が集まったり、遊ぶ場所が少なかった)

名古屋ワイズメンズクラブに 26 歳で入会、小生現在真に生きてこられたことは YMCA を通して多くの先輩方に育てられ現在に至ったことを感謝しています。特にキリスト教にふれ信仰を持つことが出来、進むべき人生への道しるべとなり、今まで無事人生を歩んでこれたことでしょうか。

小生、肉体的には老いてきていますが心はいつまでも青年でいたいと願っています。しかし思うようにならないのは世の常、残念ながら気持ちとはうらはらに難病に侵され思うように動けません！ですが青年は夢や希望を十分に抱けます、気持ちだけは青年を忘れずこれからも育てられた感謝をこめ YMCA を通して微力ながら活動したいと願っています。

クラブ出席		1 月 個人出席						イベント出席	
氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	1/14 第一例会 メネット: 加藤朱美 ゲスト: 大澤和宏氏
在籍 (2 名功労・広義会員)	18 名								
第 1 例会	14 名								
メネット	1 名			鈴木		中村	○	R	
ゲスト・ピジター	1 名			相馬	○	R	西村	○	R
第 2 例会	10 名			谷川	○	R	平野	○	R
メネット	0 名			都築	○		深谷	○	R
ゲスト・ピジター	0 名			戸田	○		山川	M	R
メーキャップ	1 名			中井	○		渡辺	○	R
出席率	94%								○出席 R リモート出席 M メーキャップ

1月例会レポート

2025年最初の第1例会は、名古屋テレビ塔株式会社の大澤和宏代表取締役社長による卓話でした。誠実、実直そのものの性格！？がにじみ出るような、内容の濃くて聞き取りやすい、そして何より、名古屋の歴史さえも再発見させられるお話でした。特に印象に残った点を以下、お伝えします。清州越しから名古屋への移転という古い時代から、名古屋は防災都市をめざして歩んできたということ。それも行き当たりばったりでなく、着実な都市計画をもって、その計画にそって 防災に強い都市としての名古屋を構築してきているという点でしょうか。第2点は、驚くべきことに太平洋戦争の終戦の当日から復興に向けて活動が開始されたということ。これは、他の都市では全く考えられないような素早い行動であったとお話です。8月15日の終戦当日には測量器具の買入れを始め、翌9月29日の市議会では「名古屋市再建に関する決議」がなされ、10月には技監を設置し、施設局に整地課、復興測量事務所を設置という一連の動きは、国の動きに先駆けているとのことで、名古屋市政が実に的確な対応をされたことが窺い知れました。

そして、テレビ塔です。古くからの名古屋市民の心の拠り所！？であり、名古屋の観光のシンボルでもある名古屋城が戦災により焼失し、復旧実現が早期に望めない事態である



完成時の名古屋テレビ塔と周囲の様子

こと、そこにテレビ放送が開始される時代を迎えることから、愛知県、名古屋市、商工会議所、NHK、CBCの5社により、建設された歴史的建造物であることを、私は恥ずかしながらこの卓話で始め



大澤 和宏さん

て知りました。昭和33年に建てられた東京タワーより4年前に、日本で最初の集約型電波塔として開業し、その高さ180mは当時は東洋一であったとか。2021年より、名称を「中部電力 MIRAI TOWER」と変更し、眺望も抜群なホテルも備えられ、市民はもとより、国内外の観光客が行きたくなるような新たな観光シンボルとしての第2ステージを刻んでいるとのことでした。

私は残念ながら まだ中には入ったこともないのですが、いつ行ってもテレビ塔付近と、その界隈の何とも言えない雰囲気には心躍らせてられています。何とか時間をつくってリニューアルされたテレビ塔に行こう、そこには いつも穏やかで誠実、実直そのものの大澤社長が出迎えてくれるかも。

今回もリーズナブルなのに実に美味しい夕食（すき焼き弁当で量も程よい）でした。戸田さん、ありがとう。これからも宜しく
(谷川 修)



ピンクシャツデーにちなみ、ピンクのものを身につけ記念撮影

会計より会費納入のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるようお願いいたします。(3ヶ月ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)
ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781
なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ

名古屋ワイズ ホームページとフェイスブックの紹介

名古屋ワイズメンズクラブの様々な情報はパソコンからは
HP:<https://nagoya-club.wixsite.com/toppage>
FACEBOOK: 名古屋ワイズメンズクラブと検索
スマホからは1p表題にあるQRコードをスキャンすれば見ることが出来ます。一度覗いてみて下さい

プリテン委員 からのお願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員で把握出来ておりません。ワイズやYMCA 関係の行事に参加された方は その旨プリテン委員にお知らせください。よろしくお願ひします。

2月例会 講師

羽田野 真帆氏

特定非営利活動法人名古屋難民支援室（Door to Asylum Nagoya, DAN）理事・事務局長・コーディネーター。学童期に海外で多様な人と関わった経験から、難民支援の仕事を目指すようになる。大学在学中から難民対象の日本語教室や、難民が入管や裁判で提出する証拠資料の翻訳ボランティアに携わる。2012年の団体設立時より理事及びコーディネーターを務め、2024年からは事務局長を兼任。

題名【難民支援・認定の実情】

名古屋難民支援室（DAN）には、年間新規で約100名・約20ヶ国から日本に逃れてきた難民が相談に来ます。難民の人々が抱える問題は一度で解決することはほぼないため、継続相談が年間4,000件ほど寄せられます。日々、日本に暮らす難民一人ひとりが、法的に保護され、安心して自立した生活を送れるようになることを目指してケースワークを行っている経験を基に、事例を交えてお話させていただきます。

第2例会レポート

とき:2025年1月20日(月) 19:00～20:30

ところ:Zoomリモート

1. 2月・3月の例会 内容&卓話者

2月例会 2月11日(火・祝) TOF例会につき、食事は有りません。

卓話講師:羽田野 真帆氏(名古屋難民支援室スタッフ)

卓話 題:(仮)難民支援・認定の実情

3月例会 3月11日(火)

卓話講師:内河恵一氏(弁護士)

卓話 題:(仮)生活保護訴訟、名古屋高裁イラク派兵違憲判決ほか

2. 4月～6月例会の卓話講師として打診する候補者

- ・瀬川景子氏 名古屋YMCA職員、名古屋グランパスクラブ担当主事
シンガポールに長く在住経験
- ・牧野和博氏 介護事業経営、名古屋ワイズ入会候補者
- ・山本氏 名城大学女子駅伝部出身のオリンピック山本有真選手の父上

3. 6月以降の例会卓話講師として可能性のある候補者

- ・村上真瑞氏 建中寺住職 尾張徳川家の菩提寺として「御霊屋改修」
- ・長縄年延氏 NHK名古屋青少年交響楽団 理事長
最近の動き
- ・野口勝彦氏 日本福音ルーテル教会引退教職 元名古屋Yスタッフ

4. 特別合宿例会について(谷川ワイズ発題・「クラブの将来をどうするか?」を語る会)

- ・開催趣旨:第一例会にて配布の資料通り
- ・開催場所:同上
- ・開催日程:2025年3月14日(金)午後3時～3月15日(土)正午に決定。

※詳細などについては追って谷川ワイズより発信の予定。

5. ブリテン 郵送先について

- ・加藤会長より、入会候補者(是非仲間になりたい人)に対し毎月のブリテンを郵送したい旨の発題があり協議の結果、承認。候補者一覧を郵送担当に通知する。

6. YMCAの今後の予定

- ・ピンクシャツデー:2月26日(水) ※2月第一例会もピンクを着衣し出席する。
- ・リーダー感謝会 3月23日(日) ※当初より日程変更。注意!
- ・1月2月は毎週末シーズンや特別プログラムが実施されます。
2/15(土)～2/16(日)1泊スキーは白樺高原スキー場で野外活動アースとソウルYMCAの子どもたちが一緒にキャンプを実施する予定です。

7. ワイズメンズクラブの今後の予定

- ・次期会長・主査研修会:3月1日(土)出席者:加藤会長、国際交流事業主査:都築ワイズ
- ・第28回西日本区大会:6月14日(土)単日開催、(於)神戸
- ・第31回アジア太平洋地域大会:2025 8月1日(金)～3日(日) (於)熊本
※西日本区大会・地域大会共に、大会登録・宿泊など手配は全て各人にて行う事に決定。(川本 龍資)

ハッピーバースデー

2月

メン 川口 恵、川本 龍資、相馬 静香、戸田 真二
メネット 都築 啓湖、戸田 寛恵

お年五年賀 - 切手当選はがき - の寄付のお願い

毎年恒例ですが ファンドに役立つ為 お年五年賀はがきの切手に当選された方は寄付をお願いします。2月の第1例会に持参ください。

当選番号は 下2桁 86,65,32 です。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです」 (テサロニケの信徒へ手紙一 5:16～18)

西村 清

「いつも喜びなさい」

聖書には、わかり易い教えも、わかりにくい教えもあります。迫害や困難のために気落ちしているテサロニケの教会員に宛てた使徒パウロの手紙です。困難な中でも、なお前進できる秘訣について語っています。

「いつも喜んで」いるように辛い時に喜ぶなんて無理だと反論があるかもしれません。気持ちは重い。でも人の優しさを感じ、良いニュースを聞けば「あぁ、嬉しい」と思い、解放された思いで、心がフワツとなります。そして励まされます。

二つ目は、「絶えず祈る」ことです。何かひどく気になって仕方がない時、私たちは「これではいけない。もう考えるのをやめよう」と思います。しかし、すぐまたそれが気になり、堂々巡りをしている自分に気づくことがあります。そういう時、私たちは心をきっぱり天に向け、神に話しかけるのです。それが祈りです。

三つ目は、「すべてのことにおいて感謝する」ことです。この言葉に対しても反論したくなります。こんな大変な問題を抱えている今の私に何を感謝しろというのか、と。しかしそういう自分に距離を置き、少し視点を変えて見ると、そこに見落としていたものに気づかされるかもしれません。「…さん、あなたの優しさに、私はどんなに支えられていることでしょう」。すると、心が不思議に和らぐものです。

私たちは神を否定しながらも、今生かされていることをどう考えるでしょうか。私たちに何が起ころうと、その背後に神の計画があることを覚えたいと思うのです。そしてローマ書 8:28 には、「神を愛する者たち、すなわち、神の御計画に従って召された人たちのためには、全てのことが共に働いて益となることを、私たちは知っています」とあります。

この三つのことを勧めた後、パウロは「これが、キリスト・イエスにあって神があなた方に望んでおられることです」と締めくくります。

.....

YMCA ニュース

スキーキャンプ

12 月末から 3 月末にかけて多くのスキーキャンプが実施されます。冬休みに 2 泊 3 日が 1 本、3 泊 4 日が 1 本、1 月は 1day スキーが 1 本、1 泊スキーが 1 本、2 月は 1day スキーが 1 本、1 泊スキーが 2 本、3 月は 3 泊 4 日を 1 本実施します。少し空きのあるスキーキャンプもありますが、ほぼ定員いっぱいを実施されます。そこには今までボランティアリーダーの活躍があり、スタッフが準備してきたことが実っていると思います。今年は雪の心配もなく実施できています。でも心配事がないわけではありません。今年度は大丈夫でしたが、地球温暖化による雪不足、少子化による参加者の減少、リーダー不足、宿の方の高齢化による閉鎖などは以前からある心配事ですが、新たに

白馬山系や志賀高原などの有名なところは、インバウンドによる外国人観光客で宿が確保できなくなるという心配の種も増えてきました。既に東京 YMCA では雪の心配などで、年末のスキーキャンプを実施せず、冬のキャンプに切り替えています。名古屋は・・・？特にまだ新しい企画があるわけではありません。でも好調に集客できているうちから考える必要があります。スキーは魅力があります。でもそれは「手段」であって「目指すところ」ではありません。どんな形になろうとも、自然へのアプローチ、グループワークでの子どもたちの成長を願う活動、ボランティアリーダーの育成などのキャンプの根底に流れるものをなくさないことです。そんな企画を考えていきたいです。

(中井信幸)